

SJOV

schedule jobs by visual operation

～ジョブ実行管理ソフトウェア～

インストールマニュアル

第 1 版
2014年6月1日
株式会社 スナーク

1. はじめに	3
(1) 動作環境	3
(2) 最低動作保障	3
(3) JavaVM インストール	3
(4) ポート番号の確認.....	3
(5) インストールユーザーの権限.....	3
2. インストール	4
(1) インストール手順.....	4
(2) インストール後の確認.....	9
3. アップデート	10
(1) アップデート手順.....	10
(2) アップデート後の確認.....	10
4. ポート番号の変更	11
(1) 設定済みポート番号の表示.....	11
(2) ポート番号の変更.....	12
(3) ポート番号の変更後の確認.....	12
5. アンインストール	13
(1) アンインストール手順.....	13
6. アップデート、ポート番号の変更に失敗したら	15

1. はじめに

(1) 動作環境

SJOV 操作マニュアルを参照してください。

(2) 最低動作保障

SJOV 操作マニュアルを参照してください。

(3) JavaVM インストール

JavaVM Version7 (64bit) がインストールされていない場合は、下記よりダウンロードを行なってください。

<http://java.com/ja/download/>

※SJOV をインストールする前に JavaVM をインストールしてください。

※インストールの確認は[コントロールパネル]-[プログラムと機能]より行なってください。

(4) ポート番号の確認

インストール手順の中で、ポート番号の設定があります。

SJOV は使用可能なポート番号のうち番号が小さいポート番号をデフォルト表示します。

特定のポート番号を使用する場合は、事前に確認を行なってください。

ポート番号の設定は以下の章を参照してください。

インストール時の変更 : 「**2. インストール (1) インストール手順 ⑧**」

インストール後の変更 : 「**4. ポート番号の変更**」

(5) インストールユーザーの権限

SJOV は一般権限の Windows ログインユーザーでもインストールできます。

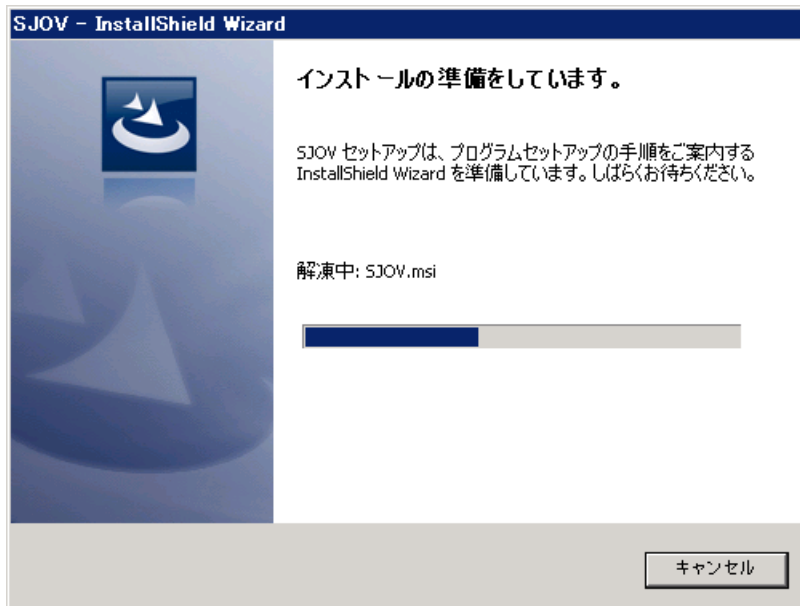
一般権限でインストールを行なう場合は、管理者権限のパスワードが要求されます。

事前にパスワードの確認を行なってください。

2. インストール

(1) インストール手順

- ①SJOV を製品サイトからダウンロードします。
- ②ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックし、インストールを開始します。



- ③インストーラーが立ち上がったら、【次へ】をクリックして下さい。

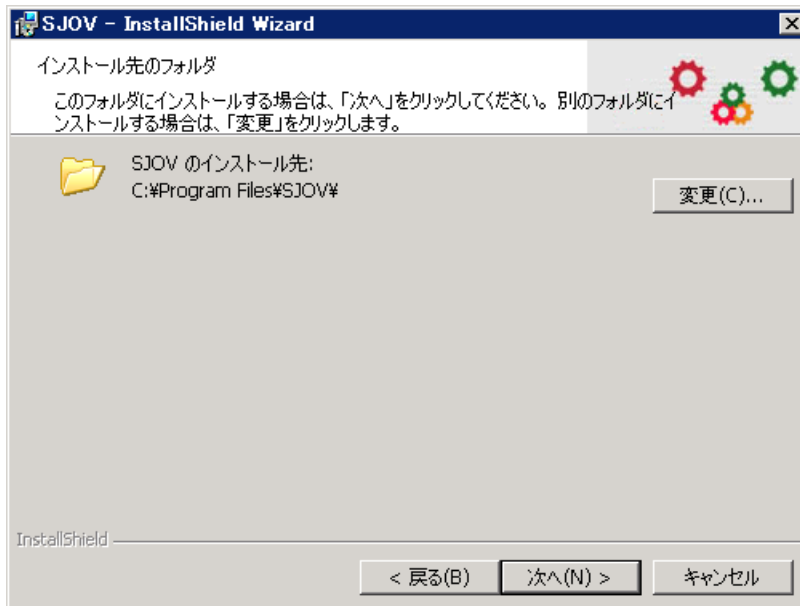


④ インストール先を指定します。

標準のインストール先のフォルダは「C:\Program Files\SJOV\」です。

変更したい場合は【変更】をクリックし、インストール先を指定して下さい。

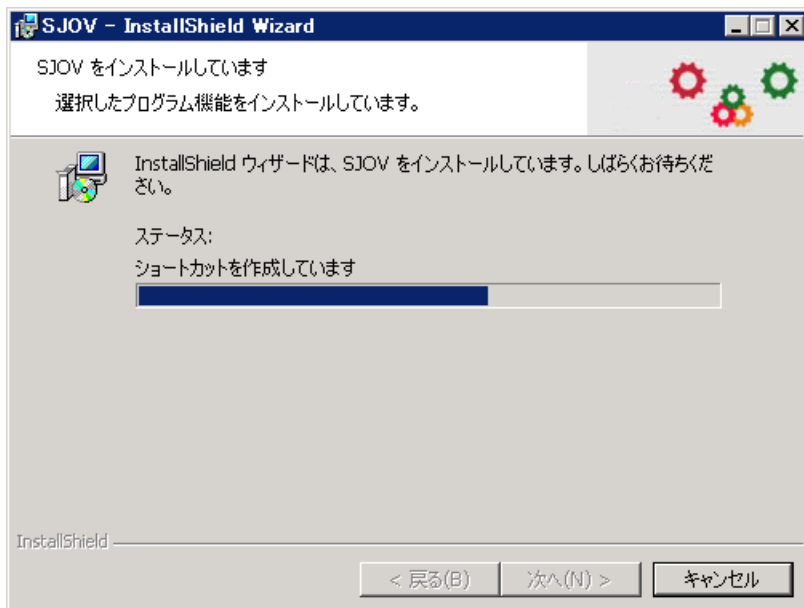
【次へ】をクリックしてください。



⑤ 【インストール】をクリックしてください。



⑥インストールが完了するまでしばらく待ちます。



⑦【完了】をクリックし、「SJOV サービスの開始」に移ります。

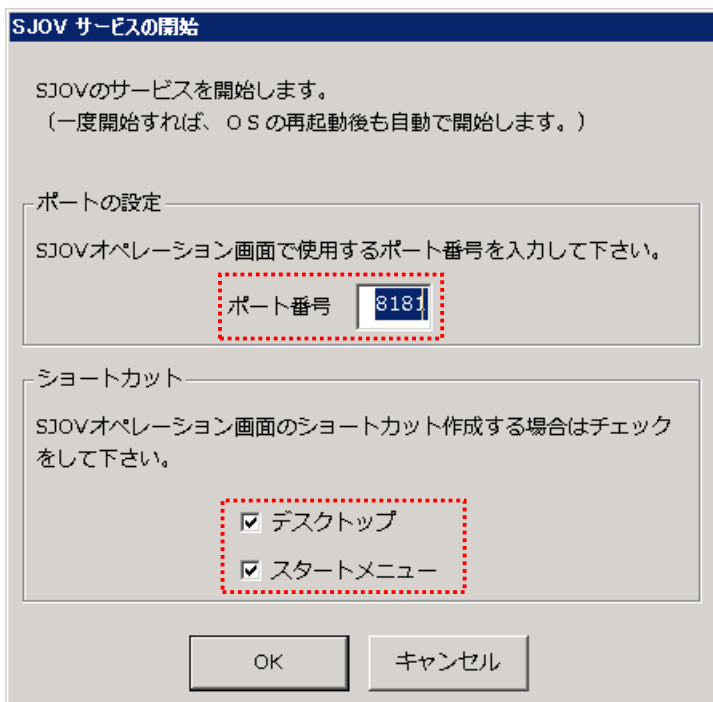


※「SJOV のサービス起動」では、ポート番号の設定と SJOV のサービス起動を行います。

「SJOV のサービス起動」を行わないと SJOV は使用できません。

初めて SJOV をインストールする場合は必ず行ってください。

⑧⑦で「SJOV のサービスを起動」にチェックボックスを入れていた場合、『SJOV サービスの開始』画面が表示されます。



I. 「ポートの設定」

使用可能なポート番号のうち、番号が小さいポート番号を表示します。

別のポート番号を使用する場合は変更してください。

II. 「ショートカット」

SJOV オペレーション画面のショートカットを作成します。作成する場所を指定してください。

⑨ 【OK】 をクリックしてください。サービスが開始されます。

```

C:\Program Files\SJOV>set CLASSPATH=sjov.jar;lib/*
C:\Program Files\SJOV>rem ログの出力先ディレクトリ
C:\Program Files\SJOV>set LOG_DIR="C:\Program Files\SJOV\logs"
C:\Program Files\SJOV>rem ログに出力するレベル(prunsv自体用) Error/Warn/Info/Debug
C:\Program Files\SJOV>set LOG_LEVEL=Info
C:\Program Files\SJOV>cd /d C:\Program Files\SJOV
C:\Program Files\SJOV>prunsv //IS//SJOV --DisplayName="SJOV (Schedule Jobs by Visual Operation)" --Startup=auto ++JvmOptions=-Dport=8181
++JvmOptions=-Dlog4j.configuration=file:config/log4j.xml --Jvm= --StartMode=jvm --StopMode=jvm --Classpath=sjov.jar;lib/* --StartClass=jobsche.Launcher --StartParams=start --StartMethod=windowsService --StopClass=jobsche.Launcher --StopParams=stop --StopMethod=windowsService --LogPath="C:\Program Files\SJOV\logs" --LogLevel=Info --StdOutput=auto --StdError=auto
C:\Program Files\SJOV>net start "SJOV (Schedule Jobs by Visual Operation)"
SJOV (Schedule Jobs by Visual Operation) サービスを開始します..
    
```

※途中で画面を閉じないでください。画面はサービス開始後、自動的に閉じます。



エラーメッセージが表示されたら？



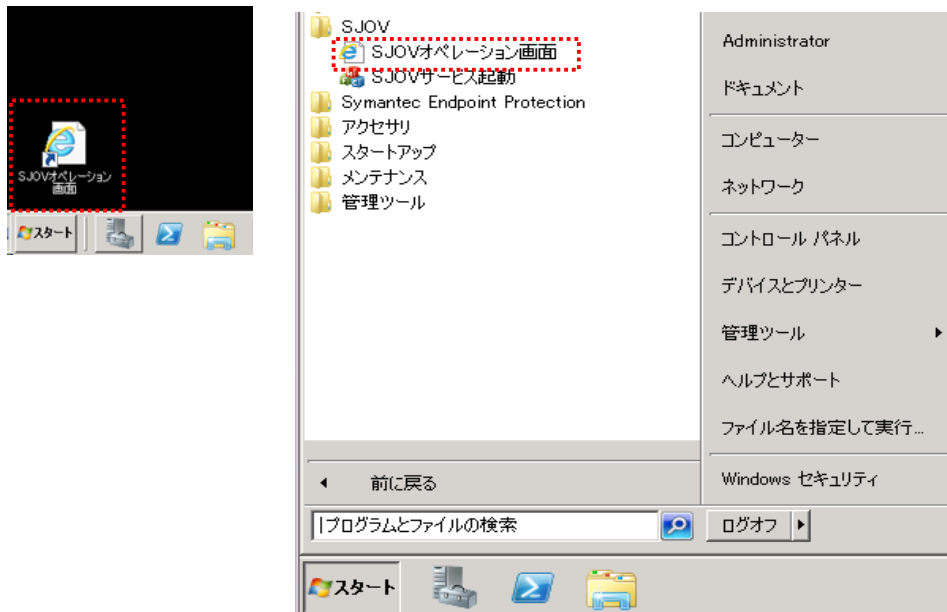
JavaVM Version7 (64bit)がインストールされていません。

SJOV をご使用頂くにはJavaVM Version7 (64bit)が必要です。

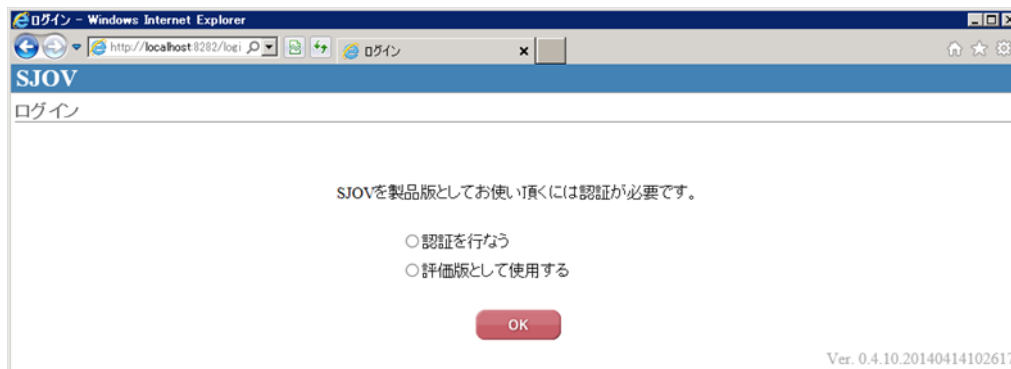
「1. はじめに (3) JavaVM インストール」を参照してください。

(2) インストール後の確認

- ① SJOV をインストールするとデスクトップ、スタートメニューにショートカットが作成されます。
ショートカットより SJOV オペレーション画面を起動してください。



- ② SJOV オペレーション画面が表示されます。インストールは完了しました。



SJOV オペレーション画面の操作は、SJOV 操作マニュアルを参照してください。



SJOV オペレーション画面が表示されなかったら？

SJOV 操作マニュアルの「8. Q & A (Q2) SJOV のオペレーション画面が表示できません。」を参照してください。

3. アップデート

※アップデートする際、SJOV サービスの再起動を行います。実行中のジョブネットが存在しない時に行なってください。

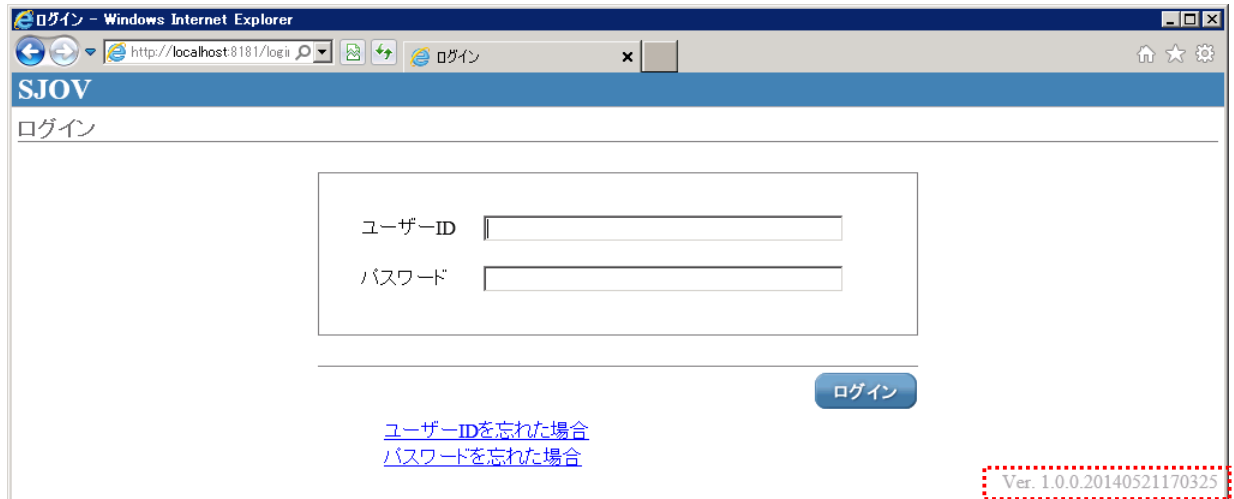
(1) アップデート手順

- ①SJOV の製品サイトから最新版をダウンロードします。
- ②以降の手順は「2. インストール (1) インストール」と同じです。

(2) アップデート後の確認

- ①SJOV オペレーション画面を表示してください。

画面右下のバージョン表示が最新バージョンに変わります。



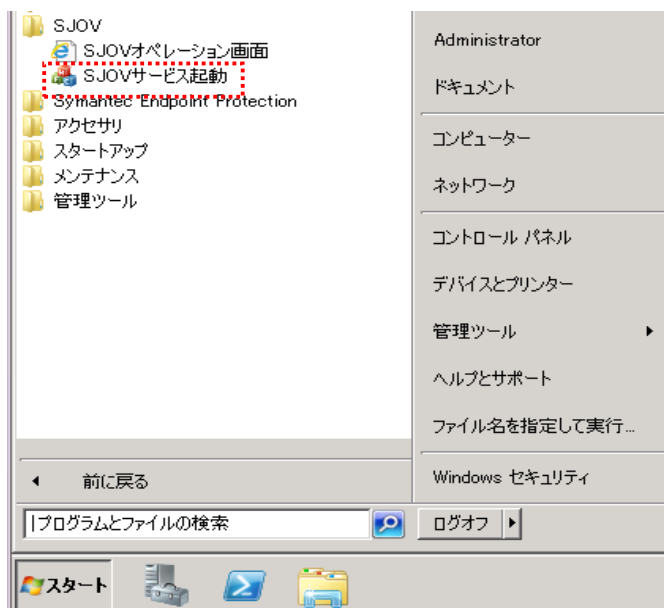
アップデート前のデータはそのままご使用頂けます。

ただし、インストール先を以前のバージョンと異なる場所に指定した場合、アップデート前のデータはご使用頂けなくなりますのでご注意ください。

4. ポート番号の変更

(1) 設定済みポート番号の表示

① スタートメニューから【全てのプログラム】→【SJOV】をクリックし、「SJOV サービス起動」をクリックします。



② 『SJOV サービスの開始』画面が表示されます。「ポート番号」には、現在設定しているポート番号が表示されます。

(2) ポート番号の変更

※ポート番号を変更する際、SJOV サービスの再起動を行います。実行中のジョブネットが存在しない時に行なってください。

- ① 「ポート番号」を変更し【OK】をクリックしてください。

SJOV サービスの開始

SJOVのサービスを開始します。
(一度開始すれば、OSの再起動後も自動で開始します。)

ポートの設定

SJOVオペレーション画面で使用するポート番号を入力して下さい。

ポート番号

ショートカット

SJOVオペレーション画面のショートカット作成する場合はチェックをして下さい。

デスクトップ
 スタートメニュー

OK キャンセル

使用済みのポート番号を指定した場合は、エラーメッセージが表示されます。

ポート番号

このポートは使用できません。
[詳細]エラーコード: 10048
通常、各ソケットアドレスに対してプロトコル、ネットワークアドレス、またはポートのどれか1つのみを使用できます。

OK

(3) ポート番号の変更後の確認

- ① SJOV オペレーション画面を表示してください。URL のポート番号が変更されています。

ログイン - Windows Internet Explorer

http://localhost:8181/cgi

SJOV

ログイン

ユーザーID

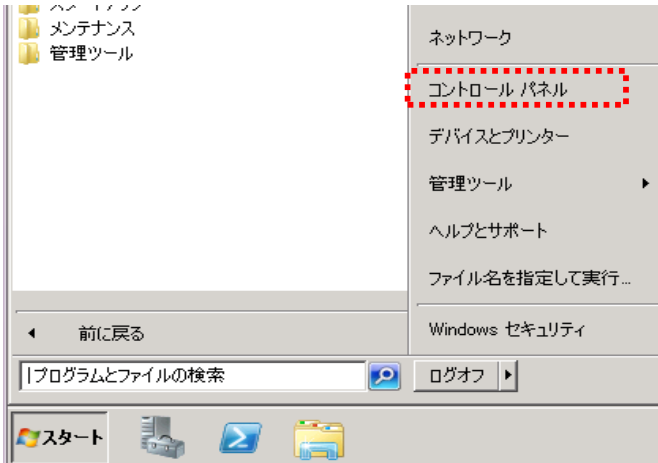
パスワード

5. アンインストール

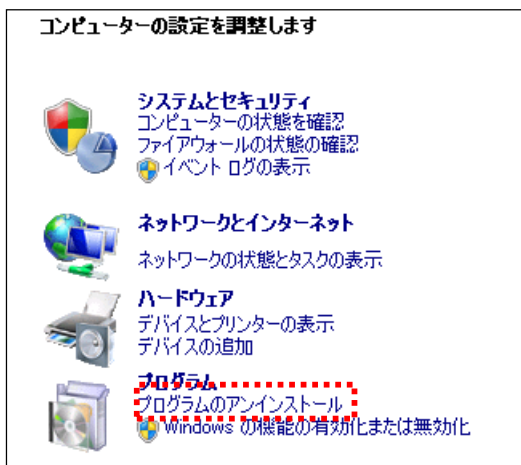
(1) アンインストール手順

アンインストールはコントロールパネルから行います。

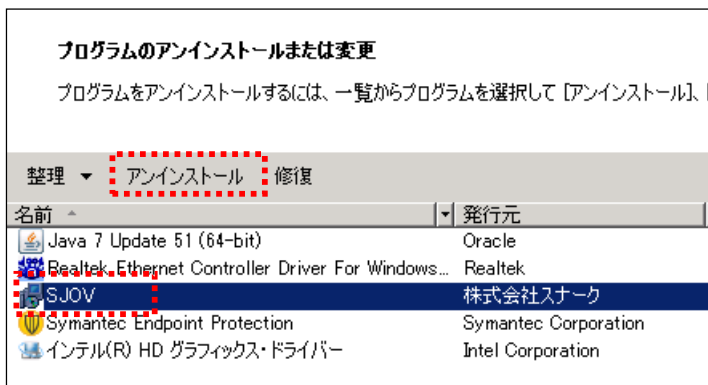
- ① スタートメニューから、「コントロールパネル」をクリックします。



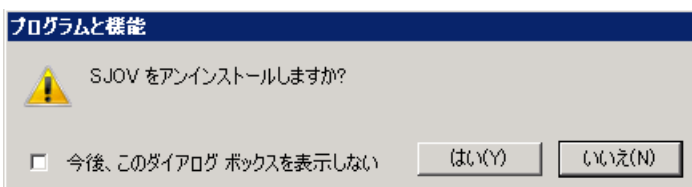
- ② コントロールパネルから「プログラムのアンインストール」をクリックします。



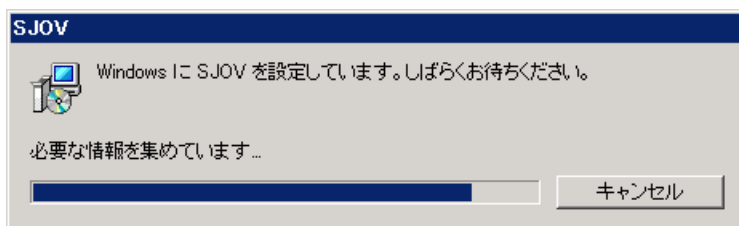
- ③ 「SJOV」をクリックし、アンインストールを選択して下さい。



- ④ 【はい】をクリックします。



⑤以下の画面が消えたらアンインストール完了です。



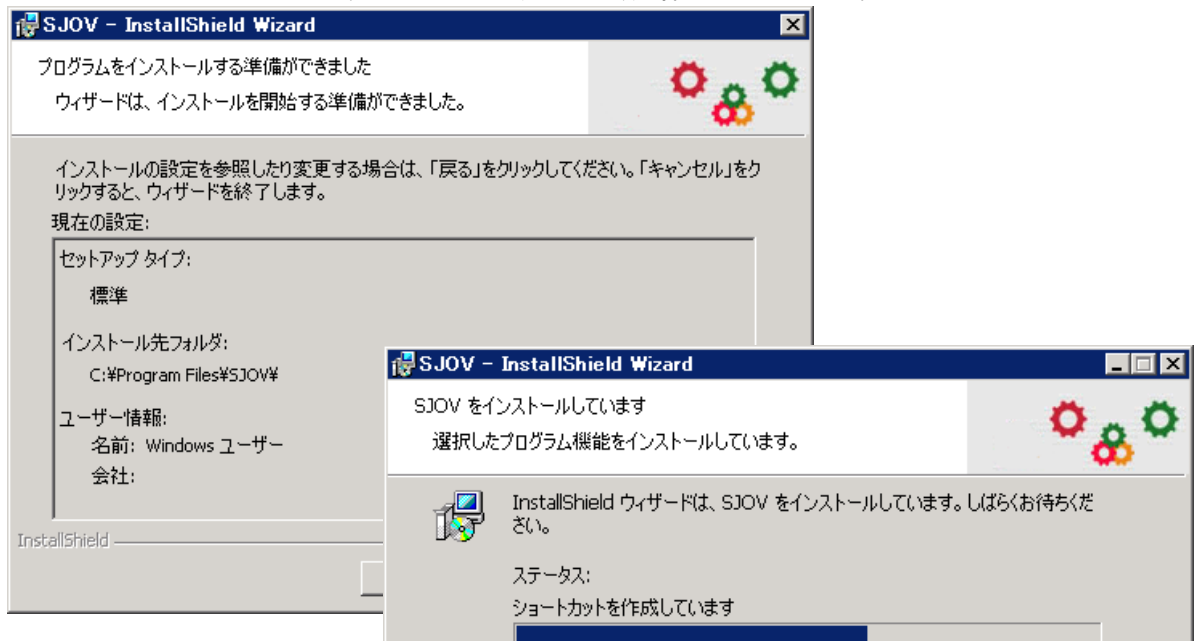
SJOV のアンインストール後も、一部のファイルが残ります。

不要であれば削除を行ってください。

SJOV をインストールしていた場所（デフォルトは「C:\Program Files\SJOV\」）を確認して下さい。

6. アップデート、ポート番号の変更に失敗したら

ケース 1 : SJOV インストール画面が実行中のままで、後の手順が操作できなかった場合

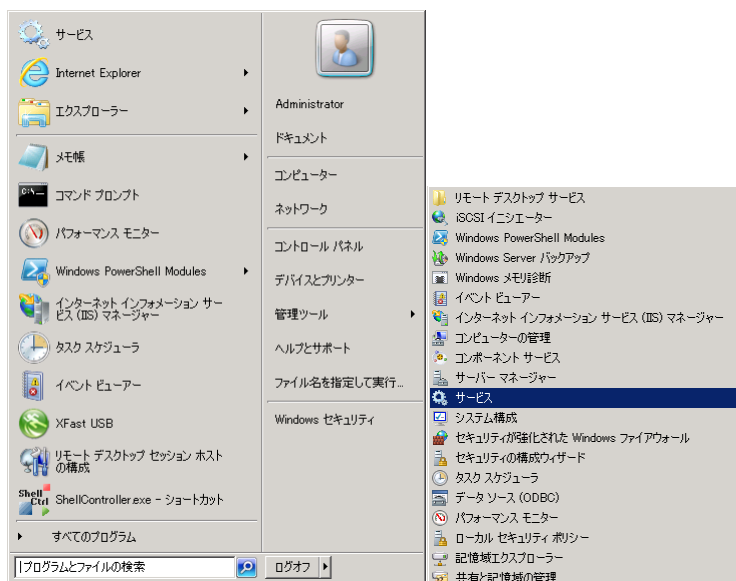


ケース 2 : コマンドプロンプト画面が消えて、後の手順が操作できなかった場合



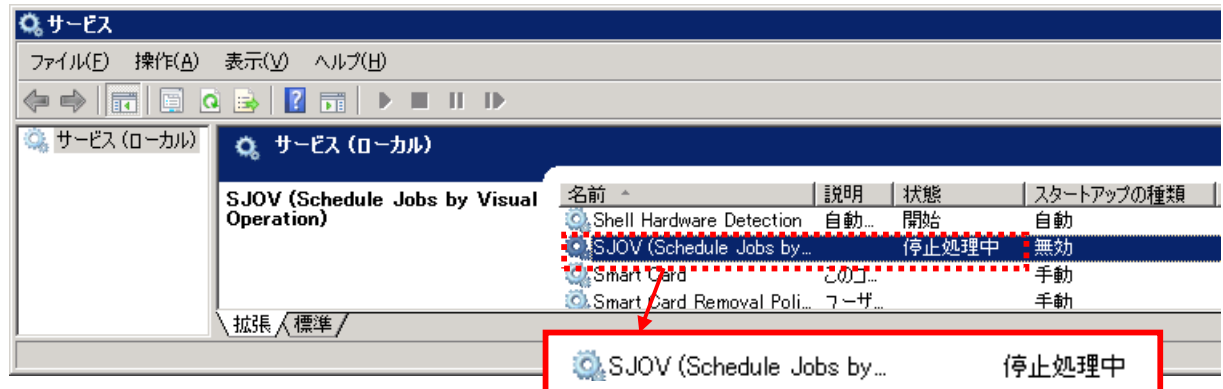
※ケース 1 の場合は、SJOV インストール画面を終了させてから以下の手順を行なってください。

① スタートメニューから【管理ツール】→【サービス】の順にクリックします。

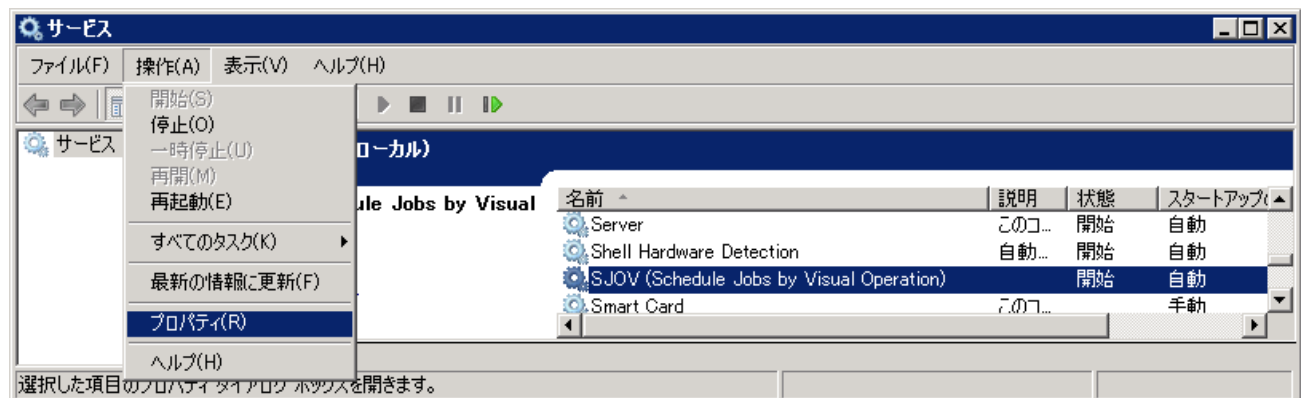


① サービス画面が表示されます。

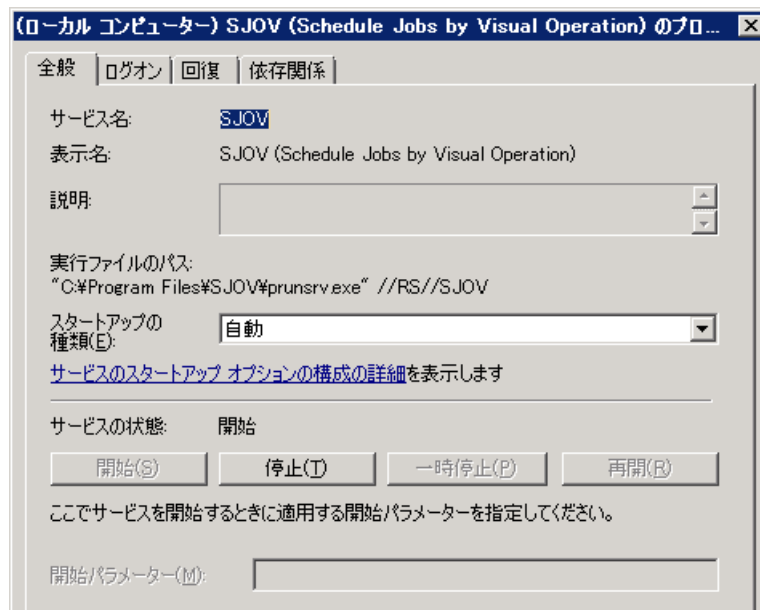
SJOV サービス「SJOV (Schedule Jobs by Visual Operation)」が存在するか確認してください。
 SJOV サービスが存在しない場合は、再度アップデート、ポート番号の手順を行ってください。
 SJOV サービスが存在し、状態が“停止処理中”の場合は、以降の手順を行ってください。
 以降の手順は Windows ログインユーザーの権限が管理者のユーザーで行う必要があります。



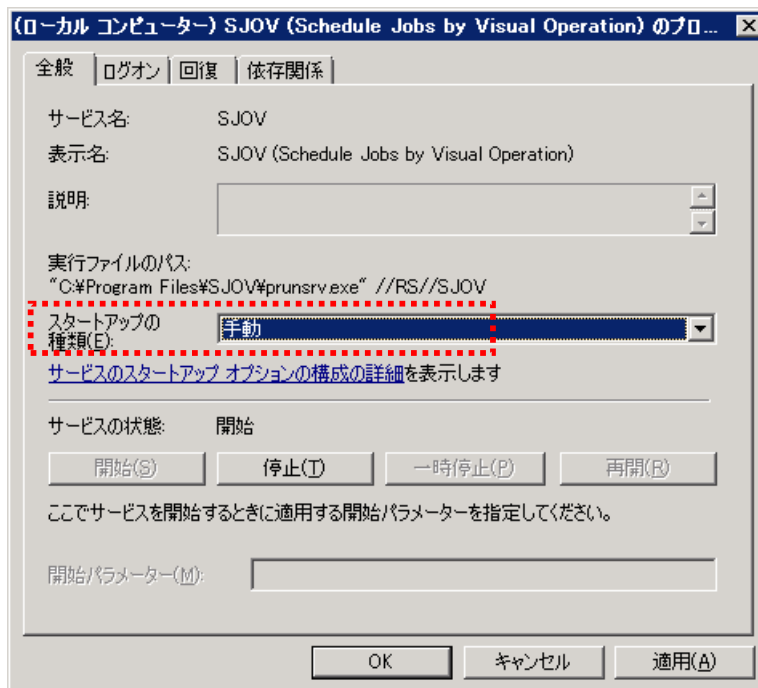
② 【操作】 → 【プロパティ】の順にクリックします。



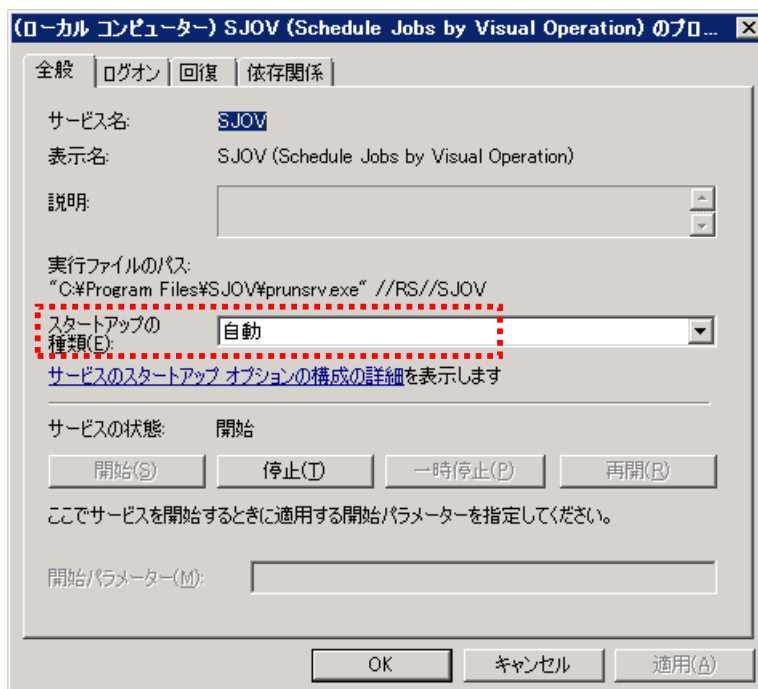
③ SJOV サービスのプロパティが表示されます。



- ④ 「スタートアップの種類」を” 手動” に変更し、【OK】をクリックしてください。



- ⑤ Windows を再起動してください。
⑥ スタートメニューから【管理ツール】→【サービス】の順にクリックし、サービス画面を表示します。
⑦ SJOV サービスのプロパティを表示し、「スタートアップの種類」を” 自動” に変更し、【OK】をクリックします。



- ⑧ 再度アップデート、ポート番号の手順を行ってください。